

ご 案 内

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
当センターの研修につきまして下記のとおりご案内申し上げますので、受講者の派遣方につきまして格別のご高配を賜りたくお願い申し上げます。

平成 24 年度研修

PC橋技術 —設計・施工と維持補修—

共 催 社団法人 プレストレスト・コンクリート建設業協会
一般財団法人 全国建設研修センター
後 援 国 土 交 通 省
全国知事会・全国市長会・全国町村会

PC橋は、経済的で施工性、耐久性に優れ、その形状を自由にデザインできることから、景観設計にも適しています。また、最近の技術の向上等により更に耐久性を高め、維持管理のしやすい橋を建設することが可能となり、その需要は益々高くなっています。

本研修は、PC橋の設計・施工の基本から診断・補強について、学識・経験豊富な技術者(講師)による実践的でわかりやすい講義を行います。

最新の道路橋示方書(平成24年3月改訂)に基づいて、PC橋に関する技術を短期間に修得することができ、橋梁建設業務に携わる職員の皆様には大変有意義な研修となっております。

また、全国から集まった実務担当者との相互交流、情報交換の貴重な機会ともなりますので、皆様のご参加をお待ちしております。



【期 間】 平成24年7月18日(水)～7月20日(金) 3日間

【場 所】 一般財団法人 全国建設研修センター 研修会館
〒187-8540 東京都小平市喜平町2-1-2
TEL 042-324-5315 FAX 042-322-5296
<http://www.jctc.jp/>

公益社団法人 土木学会の継続教育(CPD)認定プログラム

一般社団法人 建設コンサルタンツ協会の継続教育(CPD)の認定プログラム

一般社団法人 全国土木施工管理技士会連合会の継続教育(CPDS)認定プログラム

平成 24 年度研修「PC橋技術 ー設計・施工と維持補修ー」実施要領

1. 目的

PC橋の設計の基本から既設のPC橋の診断・補修・補強を含む最新の知識と技術を修得する。
また、共同生活による相互啓発、相互交流、情報交換等を通じて職場における業務の推進に資するものとする。

2. 対象職員 橋梁工事等に携わる職員(PC橋に関する実務経験の少ない職員)

3. 募集人数 40名

4. 研修期間 平成24年7月18日(水)～7月20日(金) 3日間
全寮制(通学を希望される方はご相談ください)

5. 集合日時

7月18日(水)8時45分までに研修会館にご集合ください。
※ 前日宿泊を希望される方は、21時までにご入館ください。

6. 教科目、講師及び研修場所(次ページ以降参照)

7. 申込先及び問い合わせ先

〒187-8540 東京都小平市喜平町 2-1-2
一般財団法人 全国建設研修センター 研修局 (担当:松本、永見)
※ 申込みは郵送、FAX、メールいずれでも受け付けております。
メールで申込みをする場合は、申込書フォームをメールでご請求ください。
TEL:042-324-5315 / FAX:042-322-5296 / メールアドレス:uketuke@jctc.jp

8. 研修経費及び納入先

(1) 研修経費(1人当たり、消費税含む)

- ① 研修会費 : 68,000円
- ② 宿泊費 : 5,800円 (2泊分) ※前日宿泊の場合は、1泊分(2,900円)追加になります。
- ③ 合計 : 73,800円

(2) 研修経費納入先

三菱東京UFJ銀行 新宿支店 普通預金 No.0000316

ザイ) ゼンコクケンセツケンジュセンター

一般財団法人 全国建設研修センター

リゾウ ヲウ タ コウゾウ

理事長 藤田 耕三

(参考) 食費は、研修会館内の食堂(土・日・祝日は休み)を利用する場合、1日当たり1,400円(定食:朝400円、昼450円、夕550円)です。お支払いは直接食堂へ。

受講通知書到着後にお振り込みください。
振込手数料はご負担ください。
なお、経費別の納入及び当日持参も可

9. 申込締切日

平成24年6月29日(金) ※申込書にご記入のうえ、お早めにお申し込みください。

10. その他

- (1) 持参図書(テキストとして使用しますので、必ずご持参ください。)「道路橋示方書・同解説」I 共通編 IIIコンクリート橋編(平成24年3月改訂版)
発行 日本道路協会 販売 丸善(Tel.03-3512-3256)
- (2) ご持参いただくもの(筆記用具、共済組合員証又は健康保険証、洗面用具、タオル類、スリッパ等の室内履き、着替え、雨具等)
- (3) 研修会館に備わっているもの(浴衣、洗濯機、乾燥機、洗剤、石鹸、シャンプー、ドライヤー)
- (4) 研修受講中の服装及び履物は、研修にふさわしい常識的なものを着用してください。
- (5) 駐車場はありませんので、自家用車でのご来場はご遠慮ください。

平成24年度研修「PC橋技術－設計・施工と維持補修－」時間割

月日	曜日	時間	教科目	講義内容	講師
7 / 18	水	8:30～8:45	受付		
		8:45～9:30	開講の挨拶・オリエンテーション		
		9:30～10:00	特別講話－PC橋の特長－		(社)プレストレスト・コンクリート建設業協会 専務理事 木下賢司
		10:10～12:00	PC橋の設計の基本	まずはPC構造の概念、PC工法の特徴及び橋りようをはじめとした用途別PC構造物を概説いたします。講義は主にPC橋の設計の基本的事項を道路橋示方書に沿って分かりやすく解説していきます。さらに安全性、耐久性の確保に向けた設計のチェックポイントを解説いたします。	(社)プレストレスト・コンクリート建設業協会 技術部会 部会長
		13:00～17:30			(株)ピーエス三菱 技術本部 技術本部 副本部長兼工務監督室長 西垣義彦
19	木	9:00～12:00	PC橋の架設・施工、その留意点	PC橋の架設等に関してテキストによりその基本を説明いたします。さらに、テキストにより説明したものを映像にて理解をより深めます。	(社)プレストレスト・コンクリート建設業協会 施工部会 部会長 (株)富士ピー・エス 東日本復興対策本部 副本部長 深谷浩史
		13:00～16:30	PC橋の維持保全の基本 －PC特有の劣化事例とその維持保全計画の考え方－	PC橋は鉄筋コンクリートとは異なる構造特性を有することから、PC特有の劣化を示します。講義はPC橋特有の劣化事例を説明し、予防保全が前提となる維持保全計画の基本的な考え方とPC橋の維持保全計画を策定する上で重要となるPC技術の変遷について解説いたします。	(社)プレストレスト・コンクリート建設業協会 保全・補修部会 部会長 (株)ピーエス三菱 土木本部 土木営業部部長兼開発営業グループリーダー 吉松慎哉
20	金	9:00～12:00	PC橋の診断から補修・補強 －PC特有の点検ポイントとその評価方法および補修・補強方法－	予防保全を前提としたPC橋の維持保全は、劣化の予兆をあらかじめ「変状」として捉える必要があります。講義はPC橋の変状を発見するための点検ポイント、予想される劣化の評価方法および事例紹介を含めた補修・補強方法について説明いたします。	(社)プレストレスト・コンクリート建設業協会 保全・補修部会 部会長 (株)ピーエス三菱 土木本部 土木営業部部長兼開発営業グループリーダー 吉松慎哉
		12:00～12:10	閉講式		

※教科目及び講師等については変更することがあります。

平成 24 年度研修 「PC橋技術」 申込書

一般財団法人 全国建設研修センター

G103

ふりがな				年齢・性別	
氏名				満才 <input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女	
最終学歴	<input type="checkbox"/> 大学院	<input type="checkbox"/> 大学	<input type="checkbox"/> 短大	<input type="checkbox"/> 高専	<input type="checkbox"/> 専門学校
	<input type="checkbox"/> 高校	<input type="checkbox"/> その他			科卒業
当研修に関する経験年数	年	ヶ月	役職名	<input type="checkbox"/> 事務	<input type="checkbox"/> 技術
勤務先	(勤務先名)				
	部 課 Tel				
	E-mail @				
勤務先種別	<input type="checkbox"/> 国、地方公共団体	<input type="checkbox"/> 建設業者	<input type="checkbox"/> 機構、旧公団等	<input type="checkbox"/> コンサルタント等	<input type="checkbox"/> 技術センター、財団、社団 <input type="checkbox"/> その他
勤務先所在地	〒 -				
研修経費納入方法	研修会費	<input type="checkbox"/> 振込	<input type="checkbox"/> 持参	宿泊費	<input type="checkbox"/> 振込 <input type="checkbox"/> 持参
前日宿泊 (7月17日)	希望 (<input type="checkbox"/> する <input type="checkbox"/> しない)				

◎ 前日宿泊の希望は、希望(する しない) のいずれかに 印 を記入ください。

※ 申込書に記入された氏名、年齢等の個人情報、研修を円滑に実施するためのものです。

申込書の記載事項は、研修の事務連絡及び実施に必要な書類等の作成以外の目的では利用いたしません。

< PC橋技術研修 >

受講者派遣機関名

〒 - Tel

所在地

派遣事務担当者

所属・氏名

----- キ リ ト リ セ ン -----

< 研修場所 >

一般財団法人 全国建設研修センター

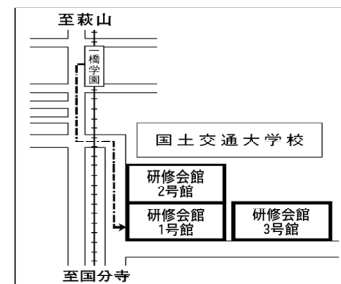
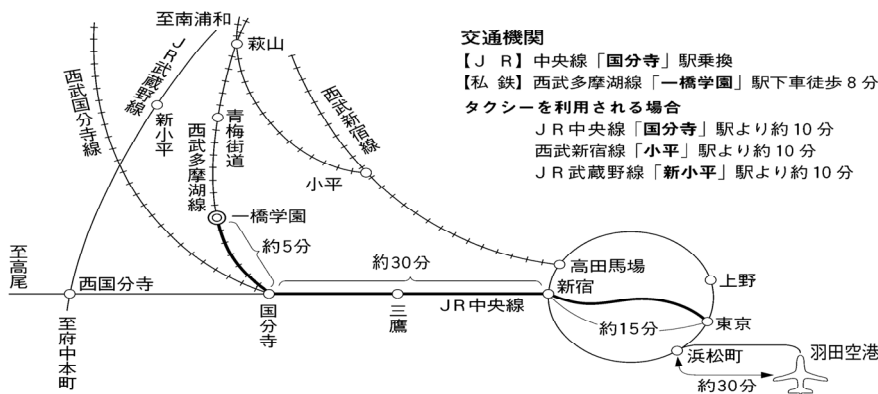
研修会館

※ 1号館にお越しください。

〒187-8540 東京都小平市喜平町2-1-2

TEL 042 (324) 5 3 1 5 (代)

<http://www.jctc.jp/>



【参考】平成 24 年度、当センターが実施いたします橋梁部門の研修は次のとおりです。

研修名	対象者	日数	研修初日	研修会費(円)
PC橋技術	一般	3	7/18(水)	68,000
橋梁設計	一般	11	8/21(火)	141,000
橋梁維持補修	一般	5	10/1(月)	88,000
鋼橋設計・施工 -基本技術から最新の技術まで-	一般	3	H25 2/6(水)	68,000

※「一般」… 行政、民間の職員を対象とした研修

平成 24 年度に実施する研修の実施計画についてはホームページで閲覧できます。ホームページアドレス <http://www.jctc.jp/>